

令和4年度 自己評価・施設関係者評価表

評価項目の達成及び学校関係者評価

評価項目	実態分析・考察 (○) 改善案 (★)	学校関係者評価委員の意見
〈情報提供〉		
① 保護者や地域に向けて、園の情報が分かりやすく伝えられている。	○保護者との連絡システム「RAKURAKU」メールを活用した情報発信及び、園だより、日々のホームページによる情報提供が適切に行われている。	・新たなシステムを適切に導入し改善が図られている。 ・適時適切に情報が提供されており、保護者からの信頼が得られている。
② 保育者は、登降園時やクラス懇談の際に子どもの様子を丁寧に伝えている。	○毎日の送迎時には、担任のみならず、関係する教員が子の様子を詳しく伝えている。また適切な時期（6月・12月）に懇談会の設定がある。	・子どもに寄り添った愛情深い教職員の対応が評価されている。今後も継承されたい。
〈保育活動〉		
③ 育ちの上で必要な、子どもが楽しんで参加できるような行事がある。	○コロナ禍による行事の減少・開催方法等の変更はあったが、内容については、適切に工夫されていた。 ★コロナ禍で検討した内容を生かし、これまで通りではなく新たな行事の工夫を行う。	・経験のない新たな対応に苦慮されたことがうかがえる。今後は、経験を生かし、新たな取り組みを工夫されることを期待している。
④ 友だちと仲良くする気持ちを育てようとしている。	○運動会・音楽や劇遊びのつどいなどの行事、日常の保育を通じて、友だちと協力することの楽しさやかかわり方を学びながら、仲良く活動できている。	・行事に向けての練習や、発表内容の工夫を常に行うことで、成長を促す取り組みとなるよう、今後も継続的に取り組んでいただきたい。
〈子どもの姿〉		
⑤ 子どもは園での生活を喜び、楽しんで通っている。	○子どもたちが「遊び」を通して、楽しみながら学ぶカリキュラムが工夫できている表れであると考えられる。	・「遊びを通して」を重視したカリキュラムの工夫を継続されることを期待している。これまで通りではなく、常に改善の視点をもって取り組んでいただきたい。
⑥ 日々の活動を通して、子どもの心身の成長を感じることができる。	○年齢に合った取り組みにより自信が付き、一人でできることが増えてきている。特に製作技能（のり、ハサミ、着色具の使用）の充実が顕著に感じられる。	・発達段階を考え、これまでの経験を生かした指導を今後も心がけて実施いただきたい。
〈保育者〉		
⑦ 保育者は、子どもや保護者に適切な言葉遣いや温かな態度で接している。	○子どもが頑張っているところを認め、子どもの健やかな成長を促すために、適切な言葉遣いで愛情をもって接している。	・子らの言語環境である教職員の立場をしかと認識した言語の感覚を磨き続けていただきたい。
⑧ 保育者は、仕事にふさわしい身なり節度ある行動・態度が取れている。	○保育者であることが明確にわかるよう統一したユニフォームを着用している。 ★保護者に寄り添い丁寧な対応を心がけ今後も良好な関係を保っていききたい。	・教育者として、多くの方々から見られていることを忘れず、常に自身の姿を想像し、園の看板であるという意識を持った行動を期待している。

〈安全管理〉		
⑨ 園は、集団生活に必要な、きまりや約束を指導している。	○クラスや学年で発達段階に合わせたルールや約束事を決め、集団生活が有意義なものになるよう、子どもたちと共に考えながら取り組んでいる。	・集団生活を通じた社会性の学びは、とても重要である。今後も保護者からの高い評価が得られるよう研鑽いただきたい。
⑩ 園は、地震や火災などに対して、避難訓練や対策をしている。	○毎月の避難訓練を通して、実際の災害時には、安全に避難できるようにすることを第一に考え、子ども自身が避難訓練の大切さを理解し取り組んでいる。	・近年の重要かつ喫緊の課題である。毎月一度実施する訓練が定着し緊急時に戸惑わずに行動できるよう、継続されたい。
〈環境整備〉		
⑪ 園は、子どもにとって楽しんで遊べる教育・保育環境の工夫をしている。	○安全点検を毎月行い、危険個所についての早期発見に努めている。また、保育内容の充実を図るため玩具や絵本の充実を積極的に行っている。	・定期的な点検は、とても重要である。内容の充実を図りながら続けていただきたい。
⑫ 疑問や希望、苦情等の窓口が整備され、適切な対応をしている。	○園への要望等はPTA役員が取りまとめて伝えるシステムが定着しており、検討が必要な際には、互いに連絡を取り合い、適切に対応できている。 ★PTAによる取り組みを継続するとともに、今年度より始めた保護者アンケートの定着と活用を推進する。	・保護者が困ったときに気軽に相談できるシステムと保護者の思いに答えようとする教職員の姿勢が重要である。安心して預けられる幼稚園をめざし、今後も引き続き、適切な対応を心がけていただきたい。
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対応による行事等の変更等、困難な状況下であったにも関わらず、現在できる最善を考え取り組まれていることで、高い評価が得られている。 ・就学前教育、保育の重要性を認識した教育実践が、心豊かで健やかな子どもの育成につながっている。 ・HPを積極的に更新することにより、普段見ることができない子どもたちの様子をタイムリーに伝え、効果的な情報提供ができている。 ・教職員がそれぞれの立場を尊重し合い、経験年数の違いを豊かに活用し互いに助け合いながら熱心な指導を実践することができている。教職員の明るく元気な姿勢に対する高い評価があったことは、大変誇らしいことであり、その姿が継承継続されることを期待している。 	
	<p>◎アンケートを通じた意見を謙虚に受け止め、高い評価をいただいた点については、今後も研鑽を積みながら継承していくことが大切である。保育要領で求められている育ちを常に念頭にカリキュラムの改善に努めることは重要な姿勢である。豊かな保育の充実に向け教職員の働き方の充実を考えた園運営がすすめられることを期待している。</p>	